



新江守中自治会結成50周年 スローガン

「アナログからデジタルへ」
— 情報伝達のスピードアップ —



新江守中自治会 結成50周年記念式典 プログラム

日 時 / 2021年10月10日(日)午前10時より

会 場 / 新江守中 中央公園(雨天の場合は新江守中集会所)



主催 / 新江守中自治会・役員会・理事会
結成50周年記念事業実行委員会

新江守中自治会 結成50周年記念式典

式 次 第

司会進行…西村真琴

第1部 式典

- 一、開式の辞 …………… 結成50周年記念事業実行委員長 吉田 明弘
- 一、国歌斉唱
- 一、市民憲章唱和 …………… 集会所委員長 工藤 晃江
- 一、式 辞 …………… 自治会長 掛谷 龍一
- 一、自治会沿革 …………… 式典事業委員 中出 正
- 一、50周年記念事業発表 …… 記念事業委員長 山本 泰久
自主防災会 会長 安丸 直樹
編纂事業委員長 関 幸治
- 一、感謝状贈呈
- 一、来賓祝辞
- 一、来賓紹介
- 一、祝電披露
- 一、閉式の辞 …………… 第1副会長 山本 泰久

第2部 アトラクション

- 一、自治会活動紹介
- 一、和太鼓 新 演舞





新江守中自治会
会長 掛谷 龍一

新江守中自治会結成50周年に当たりスローガン『アナログからデジタルへ』を掲げさせて頂きました。

昨年から全世界に蔓延しているコロナウイルスへの感染防止対応や今年1月福井県を襲った豪雪への対応など前年度の役員と新役員で対処致しました。特に今年1月の豪雪については自治会役員理事を総動員し夜半過ぎまで除雪を実施したことにより市内で逸早く道路の通行が可能になった自治会と自負しております。コロナ禍の中情報の発信、連絡事項の伝達はグループラインを活用する事により瞬時に役員・理事全員が現状把握し報告・連絡・相談が可能になりました。必要情報の発信と役員・理事で報連相を可能にしたことにより災害に強い、安心して住める自治会の実現が可能となりました。

また、今年度より自治会内公園の清掃活動についても年6回実施することとし、機器の導入による草刈り作業の効率化、若手自治会員(新青会)の活動参加による迅速化と2つの新しい要因により福井市内に誇れる安全で綺麗な公園を保持出来ていると自負しております。

困ったことがあれば直ぐに役所や議員を頼るのではなく自分たちで出来ることは自分たちがやる姿勢が大切なことと確信しております。昨日まで面識のなかった自治会員同士が奉仕活動を通じてコミュニケーションをとり顔見知りとなることで連帯感が生まれ年度が変わっても自治会員全員で支える自治会になることを願っております。

結成50周年の節目に際して当自治会ではホームページを開設し、回覧等のペーパーレス化や緊急連絡のスピードUP、各種団体の活動の告知や連絡に活用できる体制を確立致しました。

これから始まる新しい50年の指針として、若手の育成、災害に強い組織の構築、そして住みやすい街づくりの実現に向けて活動していきたいと強く決意する次第であります。



新江守中自治会結成50周年記念事業
実行委員長 吉田 明弘

新江守中自治会結成50周年記念式典にお越し頂き誠に有り難うございます。

私どももたくさん自治会員の方々、招待させていただいた来賓の方々をお迎え出来ましたことを大変嬉しく感謝申し上げますとともに、心より歓迎いたします。

さて、私も今年で50歳を迎える事となり新江守中自治会と同じく年齢を重ねている事を思い改めて深い縁を感じる次第です。この自治会で家庭を持つ身となり、そして自治会活動にかかわる機会が増すにつれたくさんの人々と知り合うことが出来ました。これも偏に結成以来50年間の歴史を創り、積み上げてきた先達たちの責任感とたゆまぬ努力の賜物と考える次第であります。

これからは新たな歴史を創る一人の自治会員として以降60年、70年、100年とここに住んでよかったと思えるような新江守中自治会を目指して、そして福井県で1番の自治会を目指して活動していきたいと決意する次第であります。



新江守中自治会 沿革

黎明期

1972年～1981年 ● 世帯数30世帯→169世帯

結成当初は自治会としての体制が整備されていなかった。道路には街灯もほとんどなく夜は外出しないような状況だった。

- ▶1977年以降 自治会の組織、体制作り着手。(班割りの実施)
- ▶1980年以降 子供会、婦人会、壮年会を創設。



結成当時の新江守中

成長前期

1982年～1991年 ● 世帯数175世帯→225世帯

福井市の区画整備事業に伴い自治会内の道路が整備されていく。それとともに自治会内の世帯数も200世帯を超える。

- ▶1982年 自治会行事として運動会を開催。(現在の新江守中中央公園、整備前)
- ▶1985年 第1回自治会夏祭りを開催。(子供用樽神輿を製作、巡行)
新江守中集会所建設計画の立案と決定。
- ▶1986年 新江守中集会所建設、同年12月15日(月)落成式を迎える。



新江守中集会所落成

成長中期

1992年～2001年 ● 世帯数225世帯→287世帯

福井市道路建設課への道路整備陳情の実施に伴い自治会内の道路拡張整備工事が実施される。また自治会の世帯数の増加に伴い現状の組織体制では管理が困難となり組織体制の再編成を実施する。

- ▶1995年 自治会組織体制を班体制からブロック体制に移行。
- ▶1998年 自治会内の下水道工事着手。
集会所改修工事として冷暖房設備の設置を実施。
- ▶2001年 子供神輿の購入を計画。同年7月9日神輿の納入。



子供神輿の町内巡行

成長後期

2002年～2010年 ● 世帯数297世帯→330世帯

2004年7月18日未明から昼前にかけて福井県嶺北地方を襲った集中豪雨の為自治会内の道路が冠水する。家屋内への浸水は免れたものの自治会内で防災に対する組織作り着手する。

- ▶2002年 社南地区体育祭 準優勝。
- ▶2004年 福井市からの要請を受けて自主防災会を設立。
福井豪雨発生を受けて自治会内を巡回、集会所を避難所として開放。
集会所の経年劣化に伴い雨漏りが発生。改修工事を実施。
- ▶2005年 自主防災会主催の消火訓練を実施。福井南消防署に協力を要請。
- ▶2006年 集会所バリアフリー化工事の実施。
新江守中中央公園に防災倉庫を設置。
- ▶2007年 集会所2階和室畳の劣化に伴い入れ替えを実施。
- ▶2008年 集会所南側駐車場のアスファルト舗装工事実施。
- ▶2009年 自治会会則改正と住民基本台帳の精査を実施。
和太鼓チーム『新』ARATA誕生。夏祭りにて初披露。
- ▶2010年 自治会どんと焼き開催。
新江守中西公園の整備完了に伴う説明会実施(福井市公園課)
来年の結成40周年を受けて記念事業実施を決定。



自治会どんと焼



自主防災会主催の消火訓練

結成40周年 2011年 ● 世帯数329世帯

2011年3月11日14時46分ごろ東北地方太平洋沖地震『東日本大震災』が発生する。多くの人命と建物を大津波によって喪失する。インフラの壊滅的破壊と福島原発のメルトダウン事故により今なお復旧できていない、住むことのできない地域があることを我々は忘れてはならない。防災に対してもう一度考え直す機会を与えてくれる出来事であった。

- ▶2月25日 新江守中中央公園整備に関する打ち合わせ。(福井市公園課)
- ▶3月～10月 結成40周年記念事業『側溝清掃作業』実施。(A～Fブロック)
- ▶5月24日 結成40周年記念事業全体会合実施。
- ▶11月13日 結成40周年記念式典挙行。
- ▶11月 新江守中中央公園整備着工。



結成40周年記念式典挙行

成熟前期 2012年～2016年 ● 世帯数311世帯→324世帯

※世帯数の推移については2012年以降は会員世帯数の推移による

40周年記念事業『側溝清掃作業』を以降4年間の計画を立てて実施する。この事業は全自治会員を巻き込んだ一大事業となる。

- ▶2012年 新江守中中央公園に防災倉庫設置。
Aブロック、Bブロック地境の道路拡張工事完了。
- ▶2013年 集会所前道路路側帯白線施工完了。
- ▶2014年 年度を以って自治会内側溝の清掃作業を完了。
A・B・Cブロック合同不燃物廃品回収実施。
和太鼓チーム『新』武生菊人形に出演。
- ▶2015年 E・Fブロック合同不燃物粗大ごみ回収実施。



結成40周年記念事業「側溝清掃作業」

成熟後期 2017年～2020年 ● 世帯数330世帯→343世帯

2017年9月8日福井運動公園陸上競技場にて桐生祥秀選手が100Mにて9.98秒を記録。2019年は平成天皇陛下がご退位され新しく徳仁皇太子が令和天皇陛下としてご即位される。翌2020年から全世界が新型コロナウイルスの猛威にさらされる事となり大半の自治会活動を自粛する事となる。

- ▶2018年2月5日 福井県は記録的豪雪となる。自治会でも緊急役員会を招集。
- ▶2020年 新江守中自治会結成50周年記念事業準備委員会を設立。
- ▶2020年 新型コロナウイルスが猛威を振るう。政府が緊急事態宣言を発出。
緊急事態宣言を受けて自治会の活動を自粛。



2018年2月の記録的豪雪(自治会の夜間除雪作業)

結成50周年 2021年 ● 世帯数344世帯

2021年1月10日には3年前に匹敵する様な豪雪となり当自治会でも緊急役員会にて対策を協議する事となる。3年前の教訓を生かし福井市、除雪業者、自治会役員、自治会員有志の方々と共に深夜に及ぶ除雪作業を実施する。それにより緊急車両の通行と通学路の確保が可能となる。2021年4月以降新型コロナウイルスに対抗する施策としてワクチンの接種が進む中自治会活動も感染防止対策を万全に講じながら再開し、又本年度迎える結成50周年の記念事業についても粛々と推し進めている。

- ▶2月～ 新江守中自治会結成50周年記念事業実行委員会を設立。
- ▶3月～ 記念三事業が活動実施。(ホームページ、記念誌、式典)
- ▶4月～ 新青会が発足。
- ▶5月～ 自治会各ブロックによる公園内草刈り実施。
- ▶5月23日 50周年事業拡大実行委員会開催。
- ▶7月18日 式典会場設営実地検証実施。
- ▶9月 50周年拡大実行委員会(最終)開催。
- ▶10月 結成50周年記念式典最終打ち合わせとリハーサル。
- ▶10月9日 記念式典開催準備。
- ▶10月10日 結成50周年記念式典挙行。



公園内草刈り作業



新青会発足

結成50周年記念事業について

記念事業委員長 山本 泰久

50周年の記念事業はテーマ「アナログからデジタルへ」を鑑みて、自治会ホームページの作成と運用、自治会専用公式LINEアカウントの開設、集会所に大型テレビの導入、および自主防災会と連携し町内全域に約20台の消火器を設置いたしました。

特に自治会としてのホームページの作成・運用は福井県内では稀であり、非常に高いレベルのチャレンジではありましたが、皆さまのご協力により実現することができました。心より感謝申し上げます。

これらの事業により全自治会員に対し自治会活動の連絡と報告、災害などの緊急連絡と迅速な対応が可能になります。今回の事業を通じて自治会員全員の絆と自治会の輪が広がることを切に願います。

結成50周年記念誌編纂事業について

記念誌編纂委員長 関 幸治

【記念誌編纂事業の紹介】

新江守中自治会結成50周年にあたり、2012年以降10年間の自治会データ、活動内容を結成50周年記念誌として編纂しデータにまとめました。

【編纂事業内容の説明】

まず初めに50周年記念誌作成にあたり日頃よりお世話になっている公職者の皆さま、共に活動している自治会関係者の皆様より祝辞を頂いたことを感謝申し上げます。

編纂内容としては編年体記載とし内容については3部構成としました。

第1部 資料記録編

- ・編年体による自治会活動内容、各種行事、社会情勢をまとめました。

第2部 データ解析編

- ・自治会員数や自治会会計収支などのデータをグラフ化し容易に変化の推移が分かるようにまとめました。

第3部 一言メッセージ編

- ・新江守中自治会の住民となってからの思い出や以降新しい50年への提言など色々な内容を記載するようにまとめました。

以上の内容は結成50周年記念事業『ホームページ』上に掲載致しました。

最後に編纂作業にあたり、記事・写真・画像データ等の収集には自治会員の皆様から多くの協力を得て、貴重な資料を得ることが出来ましたことに感謝申し上げます。

出席者名簿

【ご来賓】

福井市長	東村 新一 様	A
衆議院議員	稲田 朋美 様	B
参議院議員	山崎 正昭 様	C
福井県議会議員	山本 芳男 様	D
福井県議会議員	野田 哲生 様	E
福井市議会議員	堀川 秀樹 様	F
社南公民館館長	塚谷 利一 様	G
社南地区連合会会長	廣瀬 信哉 様	H

席次記号

【50周年記念事業開催者】

統括委員長 自治会長	掛谷 龍一	い
実行委員長 新青会会長	吉田 明弘	ろ
事業委員長 第1副会長	山本 泰久	は
式典事業委員長 第2副会長	中出 正	に
編纂事業委員長	関 幸治	ほ
50周年事業会計	小倉 豪円	
自治会会計	田口 晴彦	へ
集会所委員長	工藤 晃江	と
集会所会計	佐藤 和則	ち
自主防災会会長	安丸 直樹	り
体育振興会会長	佐久間隆一	22
新青会副会長	越 博和	20
子供会会長	岩崎 規代	21
Aブロック長	市川 浩之	23
Bブロック長	青木 彰利	28
Cブロック長	玉井 俊昭	29
Dブロック長	岸上 通	30
Eブロック長	河瀬 慎人	31
Fブロック長	中嶋 和枝	32
会計監査	城崎 宏文	33
会計監査	杉本 裕美	34
記念事業副委員長	青池 牧朗	35
記念事業副委員長	竹内 豊司	36
記念式典事業副委員長	佃 務	37
記念誌編纂事業副委員長	飯田 悌史	38
記念誌編纂事業副委員長	修理 博明	39

席次記号

【顕彰者】

集会所地権者	片岡 栄一 様	1
自治会功労者	高崎 昭夫 様	2
自治会功労者	川端 政雄 様	3
新江守中自治会	内藤加代子 様	4

【ぼうさいコンテスト表彰者】

Cブロック	山田 梨愛 様	5
保護者	山田 豊史 様	24
Cブロック	中村 美月 様	6
保護者	中村 泰人 様	25
Dブロック	小川 あい 様	7
保護者	小川 敦子 様	26
Dブロック	工藤 蒼依 様	8
保護者	工藤 創 様	27

【社南地区連合会自治会長】

合谷町自治会長	佐々木和行 様	13
福南団地自治会長	大島 一好 様	12
渚自治会長	加藤 由雄 様	9
渚町1組自治会長	酒井 純子 様	10
渚町団地自治会長	柘植 美里 様	11

【自治会招待者】

新江守中第27代自治会長	下川 忠彦 様	14
新江守中第28代自治会長	伊藤 龍男 様	15
卓球クラブ	西岡 一三 様	16
オールドキッズ悠遊会	林 俊郎 様	17

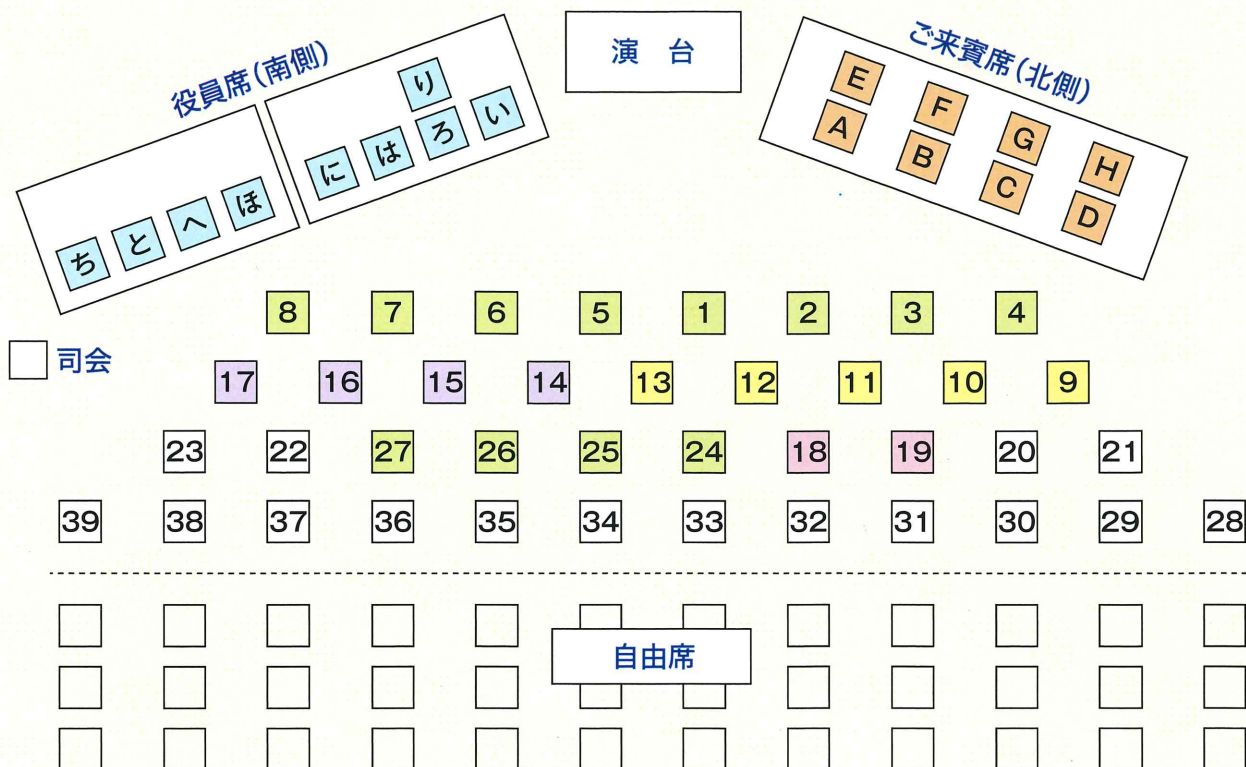
【一般招待者】

種池町	中東 和栄 様	18
(株)アイ 代表取締役	斎藤 俊之 様	19



席次表は裏表紙をご参照ください。

席次表



不死鳥のねがい(福井市市民憲章)



わたくたちは 不死鳥福井の市民であることに誇りと責任を感じ
郷土の繁栄と幸福をきずくため 力をあわせ 不屈の気概をもって
このねがいをつらぬきましょう

実践目標(平成31年4月~令和4年3月)

- 1 すすんで 親切をつくり
愛情ゆたかなまちをつくりましょう あいさつで ふれあうよろこび 深める絆

- 2 すすんで 健康にこころがけ
明朗活気あるまちをつくりましょう スポーツで 広がれつながれ 元気の輪

- 3 すすんで くふうをこらし
清潔で美しいまちをつくりましょう ふるさとを 今よりもっと 美しく

- 4 すすんで きまりを守り
安全で住みよいまちをつくりましょう たかめよう 交通マナーと 防災意識

- 5 すすんで 教育を重んじ
清新な文化のまちをつくりましょう ふくいの魅力 学んで知って 広めよう

(昭和39年6月28日制定)

不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会